

第 8 章

事業実施計画

第8章 事業実施計画

第1節 建設費・財源計画

1.1 建設費

新ごみ処理施設の建設費については、「七尾市・中能登町 地域計画」策定(変更)時の直近の実勢価格等を考慮して、施設規模 1t 当たりの建設単価「89 百万円(税込)/(t/日)」に新ごみ処理施設の施設規模「70t/日」を乗じて、「6,230 百万円(税込)」と設定した。

1.2 財源計画・財源内訳

(1) 財源計画

新ごみ処理施設の整備にあつては、「二酸化炭素排出抑制対策事業費交付金(先進的設備導入推進事業)」を活用する予定である。

「二酸化炭素排出抑制対策事業費交付金(先進的設備導入推進事業)」では、高効率エネルギー回収に必要な設備及びそれを備えた施設に必要な災害対策設備の交付率は 1/2、それ以外の交付対象設備の交付率は 1/3 と定められている。

新ごみ処理施設の建設費は、上述の交付金に加え、地方債(一般廃棄物処理事業債)、一般財源で賄うこととする。

図 8.1 に財源スキームを示す。また、表 8.1 に工種ごとの交付金交付対象内訳を示す。

交付対象			交付対象外		
二酸化炭素排出抑制 対策事業費交付金 (交付率 1/2・1/3 対象事業分)	一般廃棄物処理事業債(補助) (充当率:90%)		一 般 財 源	一般廃棄物処理事業債(単独) (充当率:75%)	
	交付税措置有 (50%)	交付税措置無 (50%)		交付税措置有 (30%)	交付税措置無 (70%)

図 8.1 財源スキーム

表 8.1 交付金交付対象内訳

単位:百万円(税込)

工種	金額 (合計)	交付対象		交付対象外
		交付率 1/2 対象	交付率 1/3 対象	
機械設備工事	2,891	2,066	825	0
電気計装設備工事	660	256	404	0
土木建築工事	2,452	0	2,286	166
外構付帯工事	227	0	0	227
合計	6,230	2,322	3,515	393

※ 工種ごとの金額(合計)、交付金交付対象内訳は、民間事業者(プラントメーカ)を対象とした市場調査の結果を基に設定した。

(2) 財源内訳

「(1) 財源計画」に示した財源スキーム(図 8.1)、工種ごとの交付金交付対象内訳(表 8.1)を基に、建設費の財源内訳を概算した。

表 8.2 に建設費の財源内訳を示す。

表 8.2 財源内訳

単位:百万円(税込)

項目		金額
二酸化炭素排出抑制対策事業費交付金		2,342
一般廃棄物処理事業債	補助	3,171
	単独	347
一般財源		370
合計		6,230

第2節 事業実施スケジュール

図 8.2 に事業スケジュール(案)を示す。また、表 8.3 に各事業の概要を示す。

新ごみ処理施設の建設事業・運営管理事業では、事業方式として「DBO 方式」を採用し、「総合評価一般競争入札」で入札・契約手続き等を行うことを想定している。入札・契約手続き等は、「(2) 基本設計・発注支援」に含まれるが、その詳細スケジュールについては、「民間活力導入可能性調査報告書(平成 30 年 3 月 七尾市) 第 6 章 第 1 節 1.2 事業実施スケジュールの整理」に示すとおりである。

項目	平成30年度 (2018年度)	平成31年度 (2019年度)	平成32年度 (2020年度)	平成33年度 (2021年度)	平成34年度 (2022年度)	平成35年度～ (2023年度～)
(1) 生活環境影響調査	→					
(2) 基本設計・発注支援	→					
(3) 建設工事・施工監理			→			
(4) 施設供用開始						→ 供用開始

図 8.2 事業スケジュール(案)

表 8.3 事業概要

No	項目	概要
(1)	生活環境影響調査	施設の設置・稼働が周辺的生活環境にどのような影響を及ぼし得るかの予測、影響の分析を行い、影響の低減に資する生活環境保全対策等を検討する。
(2)	基本設計・発注支援	ごみ処理施設整備基本計画等を踏まえ、新ごみ処理施設の建設事業及び運営管理事業に対し、仕様・参考図面等で要求機能・性能等に係る基本的事項を設定するほか、総合評価落札方式(価格だけでなく技術提案内容等も考慮した総合的な評価)による事業者選定、発注手続き等の支援を行う。
(3)	建設工事・施工監理	新ごみ処理施設の供用開始に向けて建設工事を行う。建設工事請負業者が要求水準等を遵守するよう、施工監理(工物品質管理、工事工程・出来形管理、リスク管理等)を行う。
(4)	施設供用開始	平成 35 年度当初から新ごみ処理施設の供用・運営を開始する。運営管理の期間中(平成 35 年度～平成 54 年度)は、民間事業者による適切な履行を確認するため、事業モニタリング、評価、検証、改善、情報公開等を行う。